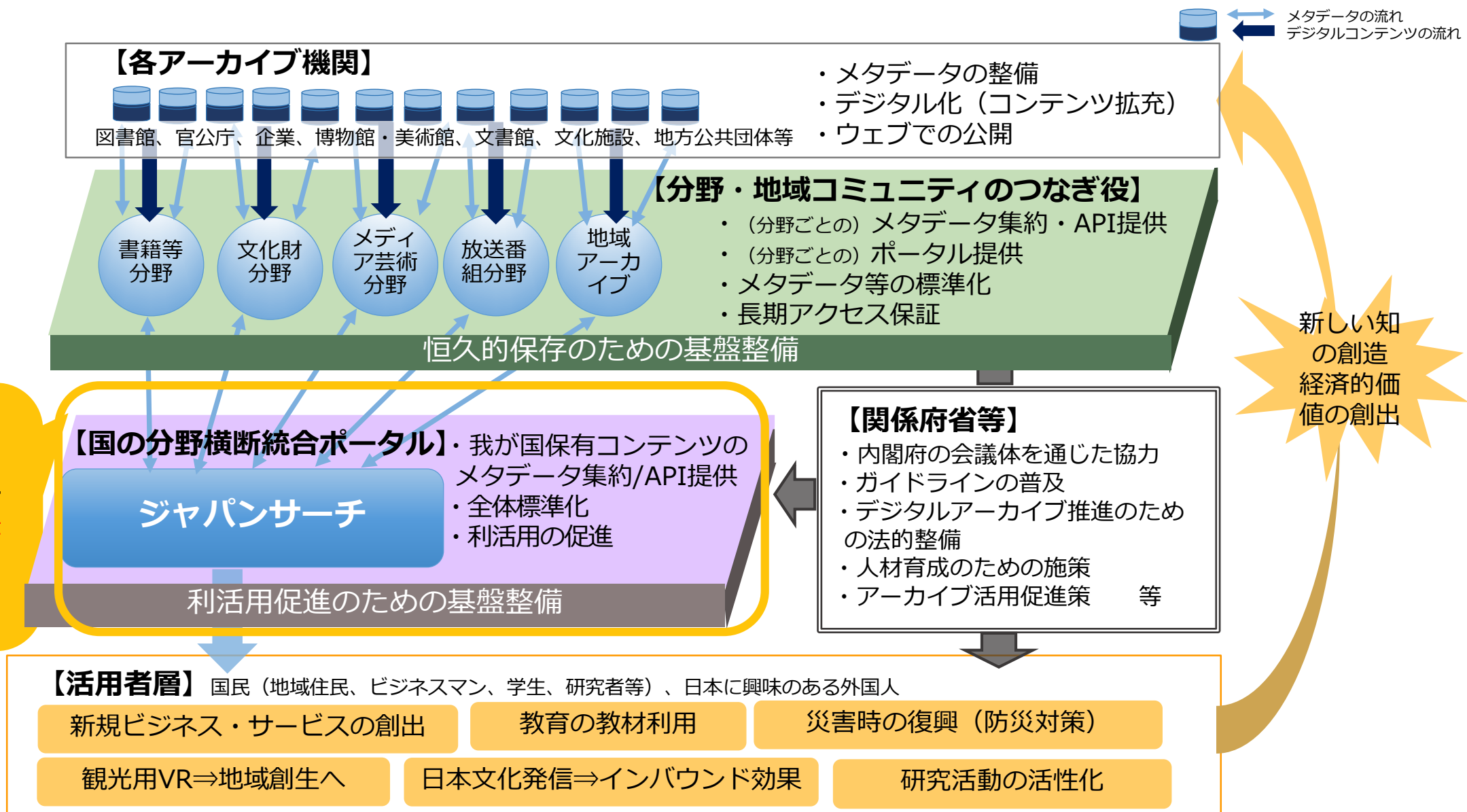


ジャパンサーチ試験版の現状について

国立国会図書館

ジャパンサーチ構築に向けて：役割の整理



連携状況 (2019年8月20日現在)

12機関 45データベース メタデータ約1,800万件

分野	データ提供機関	データベース名
書籍等	国立国会図書館	「国立国会図書館サーチ」から、3件のデータベース
公文書	国立公文書館	「国立公文書館デジタルアーカイブ」
文化財	文化庁	「文化遺産オンライン」から、国指定文化財等データベース
	国立文化財機構	「ColBase 国立博物館所蔵品統合検索システム」
美術	国立美術館	「国立美術館所蔵作品総合目録検索システム」
		「アートコモンズ」
メディア芸術	映像産業振興機構	「Japan Content Catalog」から、2件のデータベース
舞台芸術	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館	「演劇情報総合データベース」から、2件のデータベース
自然史・理工学	国立科学博物館	「サイエンスミュージアムネット S-Net」
		「魚類写真資料データベース」
人文学	人間文化研究機構	「人間文化研究機構統合検索システム nihuINT」から、27件のデータベース
	立命館大学アート・リサーチセンター	「ARC浮世絵ポータルデータベース」「ARC古典籍ポータルデータベース」
放送番組	放送番組センター	「放送ライブラリー公開番組データベース」※ドラマのデータ
	日本放送協会	「動画で見るニッポンみちしる」

調整中の連携先 (例)

データセット	内閣官房IT総合戦略室・総務省	データカタログサイト
メディア芸術	文化庁	メディア芸術データベース

ジャパンサーチ試験版の機能

分野の特性を活かした検索機能

クリックするだけで楽しめる 多様なコンテンツの紹介

- 様々なテーマ*に関する「ギャラリー」を提供
(*テーマ例：長崎、富士山、刀剣、和食、北斎、伊能忠敬 etc.)



横断検索

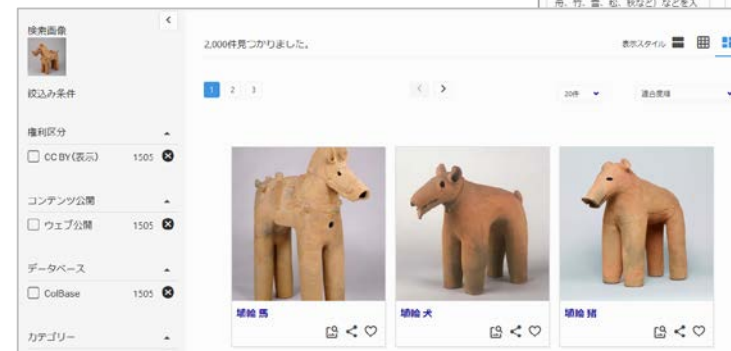


テーマ別検索



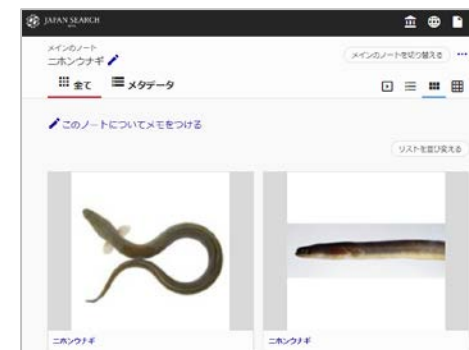
画像検索

←8月末リリース
※類似の画像が
検索可能



利活用促進の基盤となる利活用機能

- ジャパンサーチが集約したメタデータをAPI（外部提供インタフェース）で提供
- お気に入りのメタデータ・検索結果・ギャラリーをマイノートに登録可能
- マイノートを外部のWebサイトに貼付できるウェブパーツ機能 ←5月末リリース



マイノート画面

利活用促進のための取組 ～コンテンツの二次利用条件表示の統一～

- 実務者検討委員会「デジタルアーカイブにおける望ましい二次利用条件表示の在り方について (2019年版)」*に基づき設定

*「第二次中間取りまとめ」(実務者検討委員会、平成31年4月)pp.45-67参照

<https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/digitalarchive/suisiniinkai/jitumusya/2018/torimatome2.pdf>



デジタルコンテンツの二次利用条件と
教育利用 / 非商用利用 / 商用利用の可否が
ひと目で分かる早見表を表示
(設定した権利区分と自動的に連動して表示)



検索結果でデジタルコンテンツの二次利用条件による絞り込みが可能

(参考) デジタルコンテンツの権利区分と早見表対応表

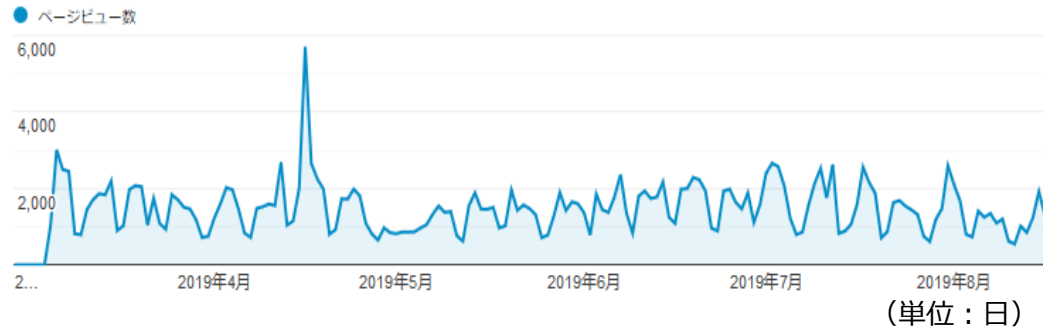
		教育利用	非商用利用	商用利用
著作権	CC0	○	○	○
	PDM (パブリックドメインマーク)	○	○	○
クリエイティブ・コモンズライセンス	CC BY (表示)	○	○	○
	CC BY-SA (表示-継承)	○	○	○
	CC BY-ND (表示-改変禁止)	△	△	△
	CC BY-NC (表示-非営利)	○	○	×
	CC BY-NC-SA (表示-非営利-継承)	○	○	×
	CC BY-NC-ND (表示-非営利-改変禁止)	△	△	×
	著作権あり	×	×	×
Rights Statements	著作権あり-教育目的の利用可	○	△	×
	著作権なし-契約による制限あり	△	△	△
	著作権なし-他の法的制限あり	△	△	△
	著作権未評価	×	×	×
	著作権未決定-裁定制度利用著作物	×	×	×
その他	その他	—	—	—

○ = 利用可
△ = 条件付き利用可
× = 無断利用不可 (要許諾)

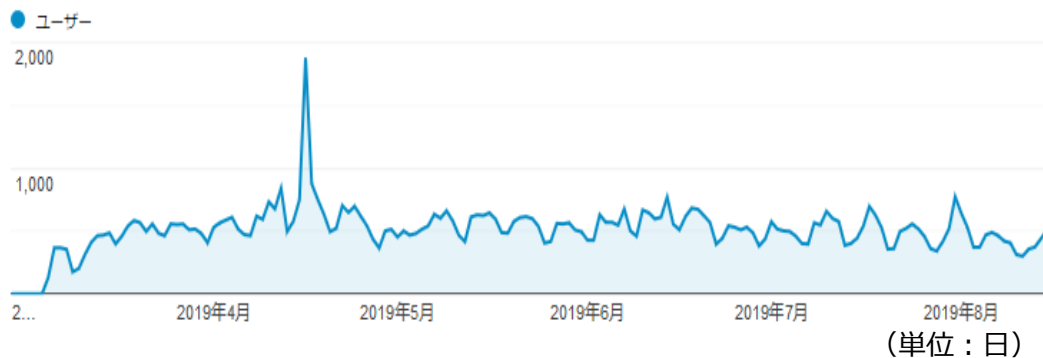
ジャパンサーチ試験版のアクセス状況

● 試験版公開後のアクセスの日別推移

・ ページビュー（PV）数



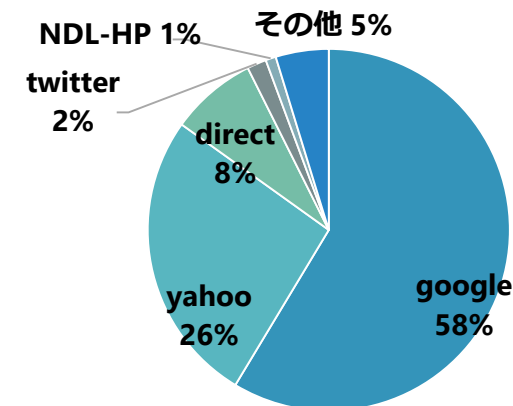
・ ユーザ数



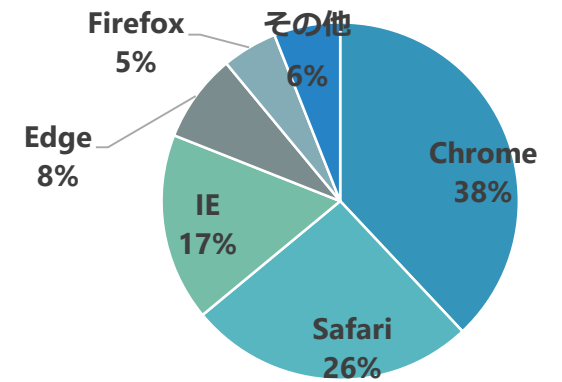
● 直近1か月のアクセス状況 (2019年7月17日-8月16日)

- ・ **32,640 PV (1,088/日 PV)**
- ・ **426/日 ユーザ**
- ・ 平均直帰率 **65.5%**
- ・ 平均セッション時間 **2分8秒**
- ・ 海外からのアクセス**53**か国, **20/日 ユーザ**
米国、台湾、中国 etc.

・ 参照元



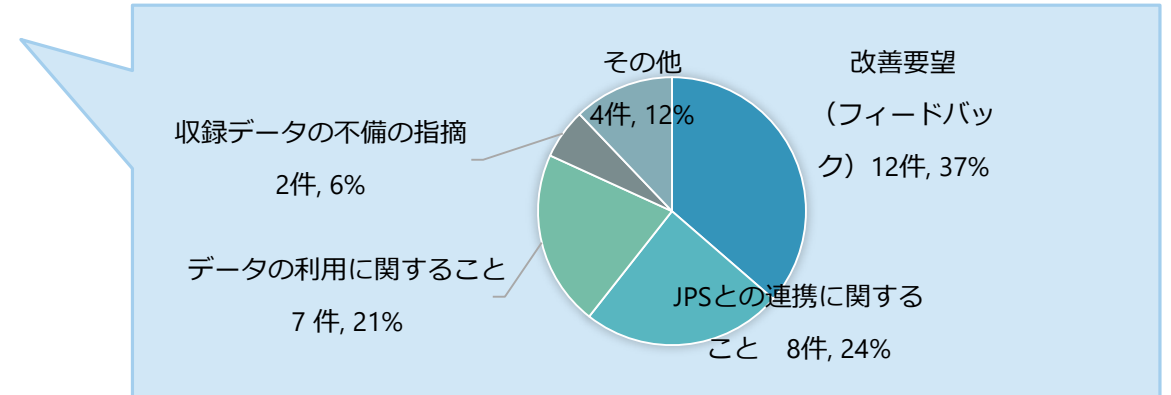
・ ブラウザ



フィードバックの内容（公開後から2019年8月28日まで）

● 問合せフォームに寄せられた声…計33件

- 改善要望（フィードバック） 12件
- JPSとの連携に関すること 8件
- データの利用に関すること 7件
- 収録データの不備の指摘 2件
- その他 4件



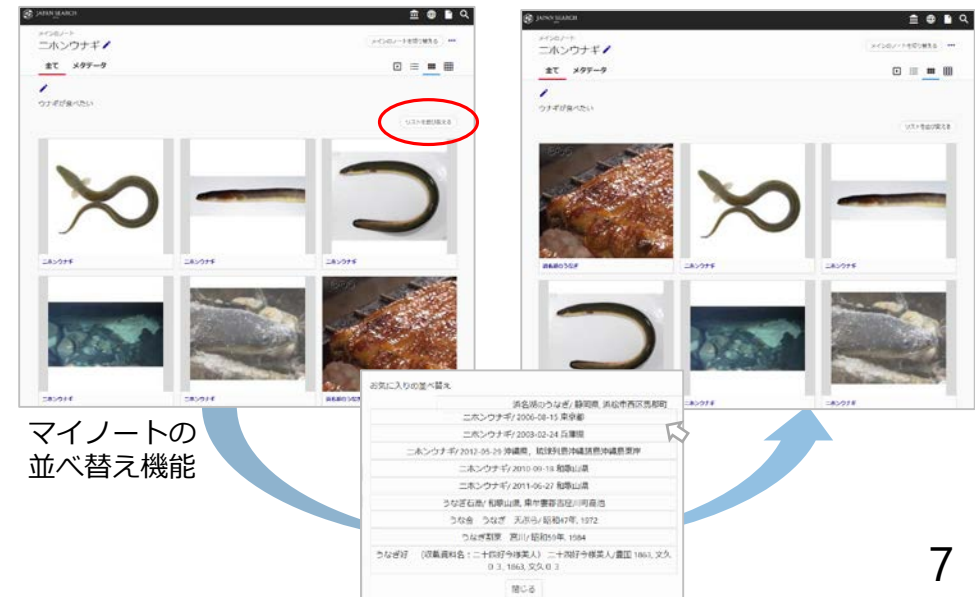
● 説明会、講演会等で改善要望をヒアリング

- 2019年7月17日 連携促進のための説明会「ジャパンサーチ発進！～連携拡大に向けて」を開催
アンケート100枚を回収

<https://www.ndl.go.jp/jp/event/events/201907jps.html>

● 主な改善要望とその対応

- マイノートに登録したデータの並べ替え機能の追加 →実装済
- トップ画面に検索窓の追加 →検討中
- 二次利用条件表示の用語解説の追加 →検討中
- システムのソースや設計に関する情報の一般公開 →検討中
- ジャパンサーチ側でデータを変換・マッピングした情報を連携機関に還元 →検討中



今年度の作業内容

● 機能の拡張・改善

- UXデザインの改善
- 検索機能の改善
 - 画像検索機能の追加（2019年8月）
 - 検索精度向上のため、メタデータのローマ字読みの自動生成機能の追加を検討中
- マイノート機能の拡張
 - マイノートに登録したメタデータの並べ替え機能を追加（2019年8月）
 - ウェブパーツ機能の追加（2019年5月）
- 利活用事例の情報共有ページの作成
- テーマ別検索及びギャラリーのエディタ機能の改善
- 管理画面の改善

● ギャラリーの拡充

- 100点以上の新規作成（外部委託）、国立国会図書館以外の連携機関にも作成を働きかけ

■ 開発スケジュール ■



正式版公開に向けた課題

□ 正式版の運用体制の構築

- ・ 現状は連携機関の決定を実務者検討委員会、システム開発を国立国会図書館が担当
⇒ 適正かつ持続可能な運営のための、分野を横断した体制の構築・予算化が必要

□ 連携の拡大

- ・ 国の機関、大学等研究機関に加えて、地域の特色あるアーカイブとの連携へ
⇒ 各分野・地域におけるつなぎ役の明確化、つなぎ役に対する国の支援策が必要

□ 広報の強化

□ 機能の拡張・改善

連携機関の
皆さまへ
ご協力をお願い

- ジャパンサーチのコンテンツの充実に向けた取組を
 - ・ エディタ機能で、「ギャラリー」「テーマ別検索」の作成にご協力を
 - ・ サムネイルの公開を増やし、そのURLをメタデータとして登録を
 - ・ デジタル化の推進によりデジタルコンテンツの拡充を
- オープンな利活用が可能なデータの整備を
 - ・ メタデータ： 原則CC0（※例外及び出典等表示への配慮あり）
 - ・ サムネイル：（公的機関のもの/公的助成を受けたものは）原則CC0/CC BY相当に